

様式2

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2023年6月29日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒100-8794

東京都千代田区大手町2-3-1

氏名

株式会社 かんぽ生命保

(代表者名) 代表執行役社長 谷垣 邦夫

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例第13条第4項の規定により、環境保全行動  
第23条第3項 自動車使用管理実施  
報告書を提出します。

報告期間		2022年4月1日～				2023年3月31日	
事業の規模	従業員数	411		人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	19.9	kl
	使用床面積			m <sup>2</sup>			
	事業所数	13	事業所	自動車使用台数	59	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	メタン	N <sub>2</sub> O	HFC		
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		PFC	SF <sub>6</sub>	NF <sub>3</sub>			
報告書の担当部署		担当部署名					
		担当者氏名					
		電話/FAX					
		電子メールアドレス					
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)				<input type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
		条例第23条(自動車使用管理計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間		2022年4月1日～				2025年3月31日	
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり					
備考							

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減		%		%							
自動車の使用に伴う二酸化炭素換算排出量の削減	41.34 t	3 %	51.8 t	▲25 %	×						
メタンによる二酸化炭素換算排出量の削減		%		%							
紙使用量の削減		%		%							
法令の遵守		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減		
自動車の使用に伴う二酸化炭素換算排出量の削減	×	事業所数及び社員数の増加により車両数も増加したもの(日本郵便からの譲渡等)
メタンによる二酸化炭素換算排出量の削減		
紙使用量の削減		
法令の遵守		